

## 退任のごあいさつ

社会福祉法人 放泉会

前理事長 瓜坂 正之

新元号「令和」元年度がスタートして早数ヶ月が経過致しました。

今年は地球温暖化のせいでしょうか、例年になく天候不順の日々が続いていますが、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当法人の運営につきまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

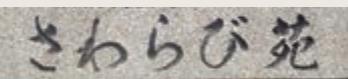
さて 私事

この度の役員改選によりまして六月三十日付をもって理事長を退任いたしました。

顧みますと、昭和六十年「特別養護老人ホームさわらび苑」開苑以来、今日まで三十余年の長きにわたり、法人の運営に携わらせていただきました。

その間、念願でありました『ゆりかごから天国まで』のフリーズの元、生後二ヶ月のお子様から、現在一〇六歳の御高齢の御方の快適生活づくりを、日々精進させていただいて居ります。

今日までの三十数年間、関係各位の御指導と御協力を頂き、力強い人垣に囲まれ、温かい有能な人材・スタッフに恵まれて来ました。本当に職業冥利につきる幸せの日々を過ごさせていただきました。感謝の気持ちは筆舌に尽くせませんが衷心より御厚礼申し上げます。ありがとうございました。



昭和五十九年、当時の県知事 恒松制治氏（大田市出身）より贈られた「無聲呼人」の色紙は、あの当時から、今日まで私の部屋に掲げ、常に私の人生の指針でもありました。今は亡き故恒松知事をお慰めしつづ感謝の念を捧げます。

念を捧げます。

## 新任のごあいさつ

社会福祉法人 放泉会

新理事長(元常務理事) 瓜坂 尚之

この度、理事会のご推挙により社会福祉法人放泉会の理事長に就任いたしました。

常務理事を二年余り勤めさせていただきましたりましたが、責任の重さは全く違います。

浅学非才ではありますが、前理事長をはじめ諸先輩、役職員が築き上げてこられました実績と利用者様からの信頼を踏まえ、全力を挙げて職務に取り組んで参ります。

法人にとって、今年度は、開設後三十四年が経過したさわらび苑の移転新築があります。法人組織をあげて取り組み推進していかなくてはなりません。

また我々、社会福祉法人の在り方も大きく変革を求められる時代になりました。ご利用者だけではなく、放泉会がこの地域の社会福祉の拠点として地域の発展に貢献出来たらと思っております。法人理念「福祉は人なり」の基、放泉会の福祉サービスを福祉の更なる発展の為、役職員一体となって努力して参ります。

今後とも当法人に対する皆様方の更なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。甚だ簡略乍ら新任のご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



## サンチャイルド7周年記念



七月一日はサンチャイルド長久さわらび園7周年記念のお祝い会をしました。

理事長先生の挨拶の中で、東側に新しいお庭を今、増設中。「お庭が広くなるよー。築山もできるよー」嬉しいお話をブレゼントしてもらいました。

—サンチャイルド機関誌 太陽の子より 抜粋—

園庭に子どもたちが楽しく遊べる場所を増やしたい：理事長のそんな思いから、このたび園舎東側の農地を購入し園庭を拡張することとなりました。

拡張した園庭には築山を作り、併せて手狭な駐車場も増設し、送迎時の混雑解消を図りたいと考えております。

現在工事も大詰めで完成間近となり、七月十七日テープカットをいたします。

野畑自治会の皆様ありがとうございました

野畑道路で一際目を引く一角があります。以前も本誌で紹介させて頂いた、奈義良美登様のオブジェが並ぶ場所と、松本昇様のユニークな畑です。

編集子も今でこそ内部異動で、ゆうイングさわらび(長久町)勤務ですが、20数年いつも朝な夕なに芸術的作品を楽しく鑑賞したり、時には優しく咲く花々に慰められた道中でした。

梅雨晴れの今年、さわらび苑の職員がこの紫陽花を見るのは最後となります。楽しみと癒しを与えて下さったお二方のみならず、さわらびに対し常に心を馳せて下さった野畑自治会の皆様はこの場をお借りして御礼申し上げます。



人は心



7月5日、さわらび苑には毎年恒例の北三瓶中学校の1年生から3年生まで12名が、ボランティア活動に来て下さいました。

生徒たちの出し物は「水戸黄門」村人に歌うことを禁じたお代官、その一方で、悪徳商人にカラオケ店を開かせ、そのカラオケ店のみで歌うことを許し、私腹を肥やそうとする悪人を成敗するお話。内容もさることながら演技力も目を見張るものがありました。悪徳商人の笑い声を真似して笑い声をあげるご利用者様あり、「あなたたち最高!」と声援を送られるご利用者様ありで楽しく盛り上がりました。

そんな中で飛び出したのが「私の特技はどじょう堀いです!」と踊りだした3年生の女子生徒。プロ顔負けの見事な踊りを披露してくれました。職員から「ここにも」「あそこにもいるよ!」と誘われ次々と、どじょうを堀い上げ、100匹以上捕れたのは間違いなし! なかにはウナギもいたかも??? (嘘八百<笑>)

楽しい七夕会の後は苑内の掃除。普段手の回らない場所を綺麗に掃除して下さいました。

質問コーナーでは、福祉施設について興味深く熱心な質問が飛び交い、未来の介護福祉士誕生を期待する職員でした。

池田のさわらび苑でのボランティアは今回が最後でしたが、とても素直な生徒の皆さんが名残惜しさの中にも爽やかな風を吹かせて下さいました。



「もりのはんもっく」さん ありがとう

令和元年5月1日、放泉会では『令和を祝う会』が厳粛に挙行されました。

5月14日には『令和を祝う会パート2』と銘打ってボランティアの「もりのはんもっく」の皆様による歌謡ショーを開演。「もりのはんもっく」の皆様は、特に母の日(5/12)にちなんで「母への感謝」の気持ちを伝えたいと心を込めて歌って下さいました。

さて、ステージでは煌びやかな衣装を身にまとい、まるで昭和のスターの再来。利用者さんも一緒に手拍子で口ずさんでおられたり、にぎやかに紙吹雪が舞う中、大合唱と大声援の場面もありました。また恒例となった、さひめ女性の会の皆さんの「手作り大判焼き」の出店や、焼きそばなど『食・唄・笑い』の競演。向こう三軒両隣(ゆうゆう会、チャイルド、今井産業)の皆さんと、三瓶さわらびの利用者さんもお招きして、令和を祝う会は盛大に執り行われました。

大正・昭和・平成・令和…。令和は始まったばかり! 利用者さんが馴染みの時代の唄を毎日の暮らしに潤いを与え楽しく過ごせるよう、これからも沢山の唄をご利用の皆様と共に唄って行きたいと思ひます。♪~北の酒場通りには~(^ ^)♪~

大正・昭和・平成・令和…。令和は始まったばかり! 利用者さんが馴染みの時代の唄を毎日の暮らしに潤いを与え楽しく過ごせるよう、これからも沢山の唄をご利用の皆様と共に唄って行きたいと思ひます。♪~北の酒場通りには~(^ ^)♪~



サンチャイルド稲積さわらび庵訪問

7月6日梅雨晴れの土曜日、3名の保護者の方も参加下さり、サンチャイルドのさんさん組が初めて稲積さわらび庵を訪問しました。

玄関に入ってすぐ、天井の大きな梁を見てビックリの園児たち。「みんなのおうちは、こんなに大きな玄関?」「ちがう」「すごーい」と驚きを口々にしていると、ドンドンドン! 太鼓の音に続いて登場したのは、3人の忍者!!

その瞬間「キャー!」と、またまた違う驚きに遭遇した園児たち。怖がる子もいましたが忍者たちが「この稲積庵を守っているんだよ」と説明をすると途端に安心した様子で笑顔に。

身長180cmの大きな忍者、手裏剣の代わりにおにぎりを持っている食いしん坊な忍者、そしてちょっと小柄な紅一点「くノ一」からご褒美の手裏剣を受け取り築200年の古民家探検に一緒に出発! 欄間やふすま、昔のお客様専用のトイレ等初めて見る園児も多く目を輝かせていました。

裏庭ですいか割りをして喉もお腹も潤った後、裏庭の草取りで小さなボランティア。

「まだ帰りたくない!」という園児たちでしたが、「また来ようね」と約束をして、稲積さわらび庵を後にしました。



## グループホーム運営推進会議

運営推進会議は、行政・利用者家族・地域の有識者で構成されており、開かれたサービスを目指すことを目的に隔月で開催されています。令和初めての推進会議でのひとこまです。

その日の朝礼で…ご利用者に「今日は何の日？」と尋ねました。

**👍 メッ! 叱られる日?**

違った違った…

**👊 グー! にぎりの日♪**



毎週火曜日は魚屋さんが来られ、グループホームでは魚三昧! 刺身はもちろん、にぎり寿司、アラ炊きやアラの味噌汁、焼き魚…等々、魚料理が食卓を賑わせています。

その日の午後、推進会議が開かれた際、利用者家族Tさんより「母は海辺に住んでおりました。母と話をする中で、お魚のごちそうを食べていると聞き嬉しく思います。うちのご飯より良い食事をしていることがわかりますよ。」と話して下さいました。また、O委員より「申し分のない施設だと個人的に思っています。」と嬉しい言葉を頂きました。

「衣・食・住」は生活をしていく基礎であり、中でも「食」は生きる上で欠かせないものです。ご利用者の皆様に喜んで頂ける食事作りを日々目指しています。

## ちょっと善いことしました

昨年4月に起きた地震の影響と、神社の維持管理に少しでもお役に立てればと、法人の各地元(池田・土江)にある「高田八幡宮」と「邇幣姫神社」へ互助会よりご寄付をさせていただきました。それを受け、島根県神社庁大田支部主催の大田市神社関係者大会で光栄にも表彰して頂きました。当日は橋本次長が出席し感謝状を拝受致しました。



## ある日の亀の子さん

今日は苑長が亀の子さんから教えられた日でした。

何を教えられたかと言うと…こんな事がありました～

苑長 「じゃあ今日は、おからと厚揚げと…もらおうかしら♪」

亀の子 「全部で〇〇円です。」

苑長 「私が袋に入れるわね」とおからから入れ始める…

亀の子 「下に重いものや硬いものから入れて、柔らかいものは上へ入れないと」とメンバーが入れ替えておられました

苑長 「なるほど! 今日はメンバーさんに教えられたわ～」

※亀の子さんは、市内の障がい者施設の工房で地元産の大豆を使って作られた豆腐等の訪問販売にゆうイングへ毎週火曜日に来て下さる事業所のメンバーさんです。ささやか乍ら心からエールを贈っていますよ。

愛は人  
こころはあい

## お堂一足先にお引越

以前、理事長の同級生 竹下正治様(大田町在住)が作られ御寄贈下さったお堂がさわらび苑にありましたが、移転に伴い一足先にゆうイングへお引越しました。



## ある日の職員会議から一部抜粋



### 令和元年度 第1回 職員会

(全施設共通)

日時: 令和元年5月30日(木)

#### 1. 統括苑長より

令和を迎えて1ヶ月

・問題を問題として取り上げない企業風土

当法人はどうか(各事業別に検討)

仲良し集団は組織をダメにする。問題を問題として取り上げ、部署の中の問題点をはっきりさせること。お互いに指摘しあう事が必要。

・ライフワークバランス(生活と仕事とのバランス)

#### アンガーマネジメントについて

・先日東京の品川で、介護職員が事件を起こした。この事をきっかけに3K(きつい・きたない・きけん)と言われる職場の中で怒りをどうコントロールしていくか…

これを上手に克服するアンガーマネジメントについて一緒に考えてみましょう。

「イライラ」「ムカッ!」「カチン」と日々戦っていませんか?!

#### 怒りの感情コントロールと介護ケア

何かとストレスの多い介護現場では、スタッフや利用者または自分自身の「怒り」の感情に遭遇することは少なくありません。

日頃その「怒り」の感情とどのように向き合っていますか。

「イライラ」や「ムカッ」などの「怒り」の感情は職場の人間関係、雰囲気または家庭においてもプラスになるものではありません。

東京の高齢者施設での事件を受け、令和元年、初めての職員会にて直ちにどうしたらいいのか皆で話し合いをしました。

サンシルバーさわらび建設進捗状況

杭打ちが終わりました

杭打機さん、ありがとう～！チャイルドの子どもたちに見送られて、杭打機を乗せたトラックが去っていきます。強面の運転手さんも思わず笑顔になって、車窓から子供たちに手を振っています。

サンシルバーさわらび工事現場では4月10日から杭打ち工事が始まりました。34本もの杭が45メートルの地下にある岩盤をしっかりと捉え、6日1日に無事終了。これで地震に対する備えは出来ました。



基礎鉄筋の組み立て中です

今は、基礎鉄筋の組み立て作業が行われています。約20人の職人さんが、予め加工した鉄筋を運び込み、クレーン車で吊り上げ、順序良く組み立てていきます。皆さん、暑い中ご苦労様です。

クレーン車の高さはなんと50メートルもあるんですよ。見上げるような高さです。しばらくは基礎工事が行われ、



8月下旬頃から本体工事（建物の骨組み）に入る予定です。



「ここはなんと、よー見えて眺めがいいなあ」  
 ゆうイング2階のダイルーム隣の部屋からは、現在建設中のサンシルバーの進捗状況がよく見えます。男性利用者の方はここでお食事をするのが今ブームになっています。なぜなら、工事車両や重機を見ると気分がワクワクするそうなんです。男性ならではの感性でしょうか？普段あまり見ることはない大きさに「いつまで見とって飽きんわ」「おまけにご飯を食べながら、まるでレストランだな」との声。これから建物の完成まで限定のダイサービスレストランはきっと行列の出来るレストランとして繁盛することでしょう。



平成30年度 会計報告

資金収支計算書

(自)平成30年4月1日 (至)平成31年3月31日 (単位:円)

勘定科目	決算
介護保険事業収入	746,546,789
児童福祉事業収入	11,566,650
保育事業収入	146,608,660
借入金利息補助金収入	350,080
経常経費寄附金収入	1,335,000
受取利息配当金収入	2,536,413
その他の収入	1,577,707
事業活動収入計(1)	910,521,299
人件費支出	623,965,218
事業費支出	117,449,635
事務費支出	38,714,553
利用者負担軽減額	231,736
支払利息支出	1,064,648
事業活動支出計(2)	781,425,790
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	129,095,509
施設整備等補助金収入	21,140,000
その他の施設整備等による収入	347,204
施設整備等収入計(4)	21,487,204
設備資金借入金元金償還支出	13,786,000
固定資産取得支出	257,449,609
固定資産売却・廃棄支出	972,000
その他の施設整備等による支出	1,301,400
施設整備等支出計(5)	273,509,009
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△252,021,805
積立資産取崩収入	245,200,266
その他の活動による収入計(7)	245,200,266
積立資産支出	87,388,266
その他の活動支出計(8)	87,388,266
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	157,812,000
予備費支出(10)	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	34,885,704
前期末支払資金残高(12)	508,703,004
当期末支払資金残高(11)+(12)	543,588,708

事業活動計算書

(自)平成30年4月1日 (至)平成31年3月31日 (単位:円)

勘定科目	30年度決算
介護保険事業収益	746,546,789
児童福祉事業収益	11,566,650
保育事業収益	146,608,660
経常経費寄附金収益	1,335,000
サービス活動収益計(1)	906,057,099
人件費	624,193,218
事業費	117,449,635
事務費	38,714,553
利用者負担軽減額	231,736
減価償却費	60,585,320
国庫補助金等特別積立金取崩額	△23,016,598
徴収不能額	0
サービス活動費用計(2)	818,157,864
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	87,899,235
借入金利息補助金収益	350,080
受取利息配当金収益	2,536,413
その他のサービス活動外収益	1,577,707
サービス活動外収益計(4)	4,464,200
支払利息	1,064,648
サービス活動外費用計(5)	1,064,648
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	3,399,552
経常増減差額(7)=(3)+(6)	91,298,787
施設整備等補助金収益	21,140,000
固定資産受贈額	10,172
特別収益計(8)	21,150,172
固定資産売却損・処分損	6,228,005
国庫補助金等特別積立金積立額	20,395,000
災害損失	993,600
特別費用計(9)	27,616,605
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△6,466,433
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	84,832,354
前期繰越活動増減差額(12)	830,074,391
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	914,906,745
基本金取崩額(14)	0
その他の積立金取崩額(15)	245,200,266
その他の積立金積立額(16)	87,388,266
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	1,072,718,745

田植え

今年も恒例の「三瓶米づくり体験ツアー」にさわらびファミリーも「早乙女&食事作り手伝い」として参加させて頂きました。

あいにく天気は薄曇りでしたが、雨には合わず沢山の参加者と一緒に無事田植えを終えることができました。

当日は地元のケーブルテレビ（ぎんざんテレビ）の取材もあり、今年度からサンチャイルドで勤務している保育士がインタビューされ、貴重な体験をさせて頂いていることや地域に根ざした事業所として活動する放泉会を大田市民の皆さまにも知っていただく良い機会にもなりました。これからも地域貢献としてお役に立てるよう活動していきたいと思ひます。



編集委員のつばやき

春は桜、鶯の鳴き声、窓外にはやがて筍が頭を出し、さわらびが芽吹く、そして新緑、初夏には蛍が川面を優雅に飛び、かじかの鳴き声に癒される。秋には紅葉の進みゆく様を楽しみ、冬は新雪の白銀の世界が広がる。さわらび苑は、そんな自然の四季を楽しみ静寂のなかに30有余年佇んでいました。

一方、移転先の長久は、ネオンの光やJRの列車、また国道9号線の車や救急車の往来、今日は事務室の北側を走る国道から国政選挙の支援のお願いのウグイス嬢の声が時折聞こえて来ています。

このように自然の中から人工的な部分が広がりつつある街への移転となります。その環境の変化にご利用者様がどの様に無理なく馴染んでいただけるのか、介護・看護・栄養などの本質は変わらず、今まで培ってきた経験を基に、さわらび苑の更なる飛躍を求めて参ります。(担当：山下照子・竹下豊子・小川 景・佐竹美香)